

西おきたま 米づくり情報 No.8

令和8年7月1日
置賜総合支庁西置賜農業技術普及課
やまがた温暖化対応米づくり日本一運動置賜地域本部

茎数は多い！十分な中干しを！穂肥は圃場ごとに適期適量を！

適期移植の圃場では茎数は十分確保されています。まだ中干しを行っていない場合は直ちに中干しに移行し、無効分げつを抑制しましょう。中干し(生育制御)の遅れは籾数過剰につながり、落等(充実度不足)や千粒重の低下を助長します。穂肥時期の目安となる日付に向けて、生育制御を図りましょう。

○6月30日現在の生育状況（西置賜農業技術普及課 生育診断圃）

平年に比べ草丈は並～短、茎数は多、葉数は並～多、葉色は淡い状況です。

「はえぬき」の生育（移植5月18日）

項目	飯豊町		概況 (平年値との比較)
	調査値	平年比	
草丈(cm)	49.7	92	短い
茎数(本/㎡)	678	111	多い
葉数(L)	10.3	105	やや多
葉色(SPAD)	43.5	99	平年並

●茎数 450 本/㎡以下は穂肥を早める

「雪若丸」の生育（移植5月18日）

項目	飯豊町		概況 (平年値との比較)
	調査値	平年比	
草丈(cm)	44.9	89	短い
茎数(本/㎡)	789	106	多い
葉数(L)	10.8	104	やや多
葉色(SPAD)	44.6	97	やや淡

●茎数 560 本/㎡以下
葉色 40 以下は穂肥を早める

「つや姫」の生育（移植5月16日）

項目	飯豊町		概況 (平年値との比較)
	調査値	平年比・差	
草丈(cm)	52.1	95	やや短
茎数(本/㎡)	579	100	平年並
葉数(L)	9.8	100	平年並
葉色(SPAD)	40.9	98	平年並

●茎数 500 本/㎡以下は穂肥を早める

1か月予報（6月26日仙台管区気象台発表）

気温：6/27～7/3：平年並～**高い**見込み
7/4～7/10：**高い**見込み
7/11～7/24：**高い**見込み
降水量：並み～少ない見込み
日照時間：多い見込み

直ちに中干し！作溝とセットで効率的な水管理！暑い夏に備えましょう

○基肥一発肥料を施用している場合は、より適切な中干しと水管理が重要になります。

作溝の効果：間断かんがいの効率化 → 根の活力維持、地耐力の向上

作溝は、高温時の水管理“飽水管理”にも有効

中干しの効果：無効分げつの抑制、根の健全化、受光体勢の良化 → 登熟向上

※高温少雨となった令和5年は、用水不足で水尻まで水が届かない事例が一部で発生しました。

作溝は丁寧な水管理のために必要な技術で、暑い夏を乗り越えるための重要な作業です。

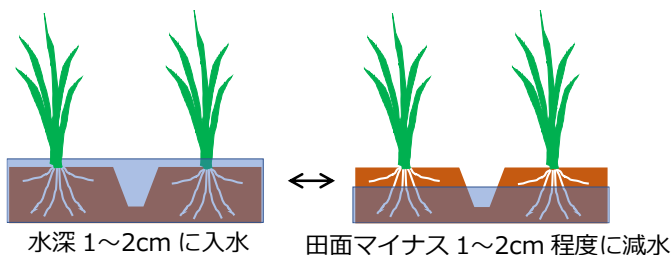
農作業事故・熱中症に注意！

◎「もうちょっと…」という無理が重大事故につながります。

◎ 熱中症予防のために水分補給と休息をしっかりと取りましょう！

高温対策技術（飽水管理） ～令和5年の状況を繰り返さないために～

飽水管理のイメージ



飽水管理のメリット

- 湛水管理と比べて
- ◎夜間の地温が 0.5℃程度低くなる。
 - ◎土壌を酸化的に保つことで、根の活力が維持できる。



飽水管理の様子

飽水管理：田面に水はないが、くぼみには溜まっていて、土壌が常に湿潤に保たれている状態

生育診断を必ず実施、遅れず穂肥！

- 穂肥の施用時期は下表を目安にし、施肥量はそれぞれの品種の生育診断に基づき行いましょう。
出穂は平年並～1日程度早まる見込みです。生育の早い圃場では遅れず穂肥を実施しましょう。

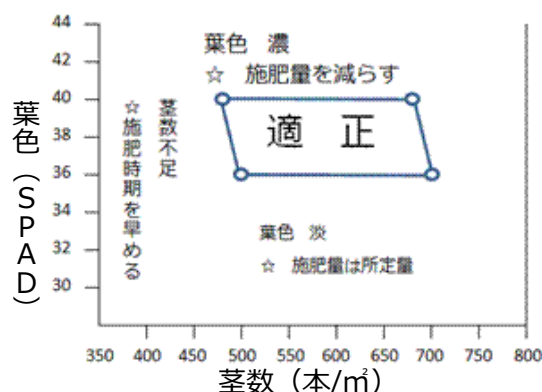
品種	出穂期 (本年予想)	出穂期 (平年)	穂肥の タイミング	穂肥時期の 目安	施肥量 (N kg/10a)
雪若丸	8月1～2日	8月2日	出穂 25 日前	7月7～8日	1.5
はえぬき	8月2～3日	8月3日	出穂 25 日前	7月8～9日	1.5～2.0
つや姫	8月8～9日	8月9日	出穂 30 日前	7月9～10日	1.0～1.5
コシヒカリ	8月9～10日	8月10日	出穂 18～15 日前	7月14～17日	1.0～1.5

【幼穂長と出穂前日数】 ～親茎をむいて幼穂の長さで判断～

幼穂の長さ：出穂前日数 → 0.5～1mm：25日 1.5～2.0mm：20日 8～15mm：18日 2～5cm：15日

はえぬきの穂肥診断 7月上旬（10葉期）

- 茎数と葉色が適正内であれば、追肥は出穂 25 日前、窒素成分 1.5～2.0 kg/10a を施用する。
- 茎数が 700 本/㎡以上、または**葉色が 40 以上の場合**、窒素成分を減らし、**1.0～1.5kg/10a に減肥する。**
- 茎数が 450 本/㎡以下の場合、穂肥時期を早める。

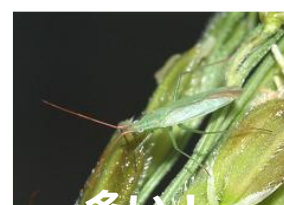


斑点米カメムシ類対策

- 草刈りによって出穂までに生息密度を減らしましょう。
 - 除草は7月20日頃までに地域ぐるみで行いましょう。
 - アカスジカスミカメの発生源となる水田内の残草対策もしっかり行いましょう。
- ※除草剤の使用時期を確認し、使用しましょう。



アカスジカスミカメ



アカヒゲホソミドリ
カスミカメ